

令和7年度事業報告及び決算報告書

事業報告

I 総 括

第79回国民スポーツ大会は、前回大会の天皇杯得点684点 45位から689.5点 45位、皇后杯成績は450点 42位から420.5点 45位。依然として厳しい状況は変わらず、少年種別も46位となり、冬季競技を除いては直近3大会連続最下位であった。第80回国民スポーツ大会冬季大会は、スケート競技会で中学3年生が高校生に混じり7位入賞。スキー競技会においては、本協会テクニカルアドバイザー本田の3連覇をはじめリレー種目3つ全てで2位獲得とクロスカントリー勢の活躍が光り、合計18の入賞を獲得し、男女総合成績は昨年に続き4位、女子総合成績は2年ぶりに優勝を奪還。冬季国スポ終了時点で天皇杯得点126.0点で10位に位置しており、冬季競技で団体種目が無い本県としては大いに健闘したといえる。本県のジュニア層強化については、強化対策の柱とするチームAKITA強化・育成システムを10競技が運用し、選手・指導者そして競技団体組織としてのチームAKITAの意識醸成が図られている。県内の環境整備を目指して強化方法の見直しや組織体制の見直しに取り組むなど、競技団体主導のもと活動は活発なものであると言える。また、システムの前段となるチームAKITAスタートアップ支援事業を活用する競技団体においても、競技団体が主体となり単一の学校やクラブに依存しない、垣根のない選手の育成・強化に向けた取組が進められている。成年カテゴリーの競技力向上に向けては、社会人スポーツ強化チームとして指定するJR東日本バスケットボール部や秋田銀行女子バスケットボール部、北都銀行バドミントン部、秋田ノーザンブレッツラグビーフットボールクラブへ支援拡大を行ったところであったが、国スポにおいてノーザンブレッツは秋田国体以来の優勝、JR東日本も2年連続で準優勝を獲得し7年連続決勝進出を果たした。しかし、秋田銀行・北都銀行はかつての精彩を欠いた結果に終わり、早急の対策を期待するところである。

アスリートの就職支援では、新規で24名を支援した。また、昨年に引き続き県の要件を適用するマッチングが成立し、1名が適用となった。全体では、要件適用者を含む9名の内定を獲得した。

スポーツの普及啓発・広報では、機関誌「スポーツ秋田」の発行やホームページによる情報発信を行った。

生涯スポーツの振興では、総合型クラブの登録・認証制度の運用が本格的に開始され、県内22クラブが全国協議会の登録認定を受けた。地域住民や行政から信頼性の高いクラブとして認知されるようにスポーツクラブとしてのコンプライアンスやガバナンスの必要性について研修を行った。

また、各クラブが持続可能な運営を行うための資質向上のための研修会やディスカッション、先進クラブの取組について情報提供を行った。

また、スポーツ少年団活動では、交流大会を開催し団活動の活性化を図ったほか、スポーツ少年団の指導者育成のため、養成講習会や研修会の実施、団活動等を紹介する広報誌を発行した

II 事業内容

《公1》競技スポーツ事業

【4,947千円】

1 第76回県民スポーツ大会

(1) 「大会運営に必要な経費の一部助成」

「1競技の中止により、41競技 5, 548名が参加」

《公2》スポーツの競技力向上及び普及等に関する事業

【105, 155千円】

1 競技力向上対策事業

(1) スポーツ医・科学の活用

スポーツドクター、トレーナーによるスポーツ医・科学的サポート

①国スポの選手・指導者のメディカルチェック及びサポート

国民スポーツ大会本大会と国民スポーツ大会冬季大会で実施

②国スポへの本部役員帯同ドクターの派遣 本大会3名派遣、冬季大会1名派遣

③国スポへの本部役員帯同アスレティックトレーナーの派遣

本大会2名派遣、冬季大会1名派遣

④アンチ・ドーピング講習会等の開催

国スポ出場選手・スタッフを対象に講習会実施 [令和7年9月3日]

アンチ・ドーピング教育冊子の作成・配布 (国スポ出場選手・スタッフ、秋田県中学生強化選手、県内スポーツDr、スポーツ栄養士、AT)

(2) 東北ブロック・国スポへの選手団派遣

①東北ブロック大会兼第52回東北総合スポーツ大会 (宮城県)

[令和7年8月22日～24日 (主会期) ほか]

選手・監督エントリー数 37競技 888名

②第79回国民スポーツ大会本大会 (滋賀県)

[令和7年9月6日～10月8日 (本大会)]

選手・監督エントリー数 31競技 346名

③第80回国民スポーツ大会冬季大会

スケート競技会 [令和8年1月31日～2月8日] (青森県八戸市)

選手・監督エントリー数 1競技 7名

スキー競技会 [令和8年2月14日～17日] (青森県大鰐町・平川市、秋田県鹿角市)

選手・監督エントリー数 1競技 53名

(3) チームAKITA強化・育成システムによる選手育成・強化

①チームAKITA強化・育成システム

指定の10競技団体にスポーツ振興課・保健体育課・スポーツ科学センター・本会の4課合同視察を行い、強化練習会の激励・戦力分析の実施

②秋田県中学生強化選手の指定・研修

選手の指定 [令和7年6月29日] 13競技 65名

[令和7年11月30日] 4競技 11名

メディカルチェック (身体検査・採血検査) [令和7年6月29日、11月30日] 実施

競技力向上研修 (オンライン研修等) [令和7年8月8日～令和8年3月22日]

中・高連携強化プロジェクト (パフォーマンステスト・指導者研修)

[令和7年11月9日、令和7年12月7日] 実施

(4) テクニカルアドバイザー等による競技力向上

テクニカルアドバイザー (8名)、ジュニア育成アドバイザー (2名) を配置

(5) 社会人チームの支援及び強化

国スポ等で活躍する社会人スポーツ選手の競技力向上のための支援

(6) トップアスリートの活躍を支援する取り組み

現役アスリートが県内に就職し競技を続行できるようにするため、アスリート就職推進アドバイザーを配置し、求人・求職情報の収集とマッチングサポートを実施
(支援者延べ24名、事業適用者1名、その他支援者23名)

2 スポーツの普及・振興を図るための広報活動

(1) 機関誌「スポーツ秋田」(年3回 各2,000部)

3 加盟団体が実施したスポーツ事業への助成

(1) 地域団体及び学校体育団体へ助成(28件): 加盟団体育成事業交付金

(2) 競技団体へ助成(11件): スポーツ振興助成事業助成金

4 体育・スポーツの振興に顕著な功績があった者の顕彰

(1) 秋田県スポーツ賞表彰 [令和8年3月24日]

功労賞4名、栄誉賞2名、特別賞3名、生涯スポーツ賞1名、1団体、国際優秀賞1名、国際奨励賞3名、栄光賞25名・15団体、奨励賞12名・4団体

(2) 人見スポーツ賞表彰 [令和8年3月24日]

個人の部 安保 胡春(スキー・鹿角高校2年)

団体の部 秋田県成年男子チーム(ラグビーフットボール)

(3) 畠沢国民スポーツ大会賞表彰 [令和8年3月24日]

個人の部 本田 千佳(スキー・公益財団法人秋田県スポーツ協会)

団体の部 秋田県女子チーム(スキー)

(4) 辻ジュニアスポーツ大賞表彰 [令和8年3月24日]

個人の部 石澤 凜花(レスリング・港北小学校4年)

団体の部 秋田市立秋田東中学校(陸上競技)

(5) 蒔苗スポーツ指導者賞表彰 [令和8年3月24日]

今野 哲 秋田東中学校陸上競技部監督

5 人見スポーツ傷害基金による傷害防止対策事業

研修会 中止

死亡弔慰金の給付 該当なし

6 競技団体が実施する競技会等の共同主催(後援)

共同主催 2件(県スポ、東北総スポ)

後援 61件

7 スポーツ安全保険業務

年間を通じて、スポーツ安全保険の普及活動を行ったほか、スポーツ活動等の普及奨励及び安全指導の実施

《公3》生涯スポーツ推進事業

【33, 675千円】

1 総合型地域スポーツクラブの育成指導・助言

(1) 総合型クラブの登録・認定

県内 22クラブ

(2) 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事業

①総合型地域スポーツクラブ常任幹事会・総会

- ・第1回常任幹事会 [令和7年4月18日]
- ・第2回常任幹事会 [令和7年10月2日]
- ・第3回常任幹事会 [令和8年3月9日]
- ・総会 [令和7年5月29日開催]

②中間支援組織を活用したスポーツ環境整備事業（県委託事業）

- ・第1回地域スポーツ環境委員会 [令和7年4月18日]
 - ・第2回地域スポーツ環境委員会 [令和7年10月2日]
 - ・第3回地域スポーツ環境委員会 [令和8年3月9日]
 - ・未登録クラブに対しての説明 [40クラブ]
 - ・登録を希望する総合型クラブに対しての支援・指導 [12クラブ]
 - ・登録審査業務 [12クラブ]
 - ・研修会 [秋田市：令和7年5月22日]
 - ・交流会等開催 [なでしこ&スギッ子ひろば交流会（秋田市）：令和7年8月3日]
[スポーツ&フェスタinゆざわ（湯沢市）：令和7年10月13日]
[ラージボール卓球交流会（能代市）：令和7年11月15日]
[地域スポーツ連携促進フォーラム（秋田市）：令和7年12月21日]
 - ・県外への委員派遣 [クラブネットワークアクション（青森県）：令和7年11月1日～2日（2名派遣）]
[生涯スポーツ・体力づくり全国会議（栃木県）：令和8年2月10日（1名派遣）]
 - ・総合型地域スポーツクラブ（全国登録・県認定クラブ）ポスター作成 [500部]
- ③スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（国庫補助事業）
- ・第1回地域スポーツ推進団体連絡会議 [令和7年6月27日]
 - ・第2回地域スポーツ推進団体連絡会議 [令和7年12月21日]
 - ・第3回地域スポーツ推進団体連絡会議 [令和8年2月16日]
 - ・県外視察 [北海道：令和7年5月17日～19日（4名派遣）]
 - ・研修会開催 [秋田市：令和7年6月27日]
 - ・アシスタントマネジャー養成講習会 [秋田市：令和7年10月25日～26日（11名受講）]

2 スポーツ指導者養成のための講習会、研修会

(1) スポーツ指導者研修会

- | | |
|-------------------------------|----------|
| 第1回秋田県スポーツ指導者研修会 [令和7年 6月22日] | 参加者 115名 |
| 第2回秋田県スポーツ指導者研修会 [令和7年 7月19日] | 参加者 58名 |
| 第3回秋田県スポーツ指導者研修会 [令和7年11月 9日] | 参加者 70名 |
| 第4回秋田県スポーツ指導者研修会 [令和7年12月13日] | 参加者 103名 |

(2) コーチ1養成講習会

日本スポーツ協会公認バドミントンコーチ1（専門科目）養成講習会

[令和7年9月14日～15日] 参加者 23名
日本スポーツ協会公認ソフトテニスコーチ1（専門科目）養成講習会
[令和7年11月29日～30日、12月6日] 参加者 20名

3 スポーツ少年団の競技別交流大会、リーダー養成の研修会等の実施

(1) 交流大会

- ①第48回秋田県スポーツ少年団大会（各地、令和7年5月～令和8年2月）
サッカー（令和7年5月31日～6月7日 581名）柔道（令和7年9月21日 149名）
バレーボール（令和7年9月6日～7日 538名）軟式野球（令和7年8月13日～17日
324名）ラグビー（令和7年9月27日～28日 234名）卓球（令和7年1月31日
133名）ミニバスケットボール（令和7年11月29日～30日 女子212名 令和7年
12月6日～7日 男子227名）スキー（令和8年1月12日 ジャンプ10名 令和8年2
月1日アルペン58名 令和8年2月14日～15日 クロカン40名）の8競技を実施した。
- ②東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会（2県で開催、令和7年7月～令和7年11月）
軟式野球（青森県 令和7年7月5日 1団）柔道（福島県 令和7年11月29日～30日 4団）
の2競技を実施した。
- ③JAPAN GAMES JUNIOR&YOUTH（佐賀県、令和7年7月31日～8月3日 指導者1名団員3名）

(2) リーダー養成（随時開催）

- ①リーダー会総会（秋田市、令和7年5月25日 指導者4名、団員13名）
- ②リーダー研修会（秋田市、令和8年3月14日 指導者5名、団員13名）
- ③リーダーの集い（秋田市、令和8年1月18日 指導者3名、団員 9名）

(3) 海外交流事業

スポーツ少年団日独スポーツ交流事業

（受入：北秋田市 派遣：令和7年7月30日～8月13日 団員3名）

4 スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会等、スポーツ少年団顕彰等

- (1) スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会（秋田市、令和7年11月9日 97名 令
和7年12月20日 86名 令和8年1月24日 62名 大館市、令和7年10月18日 63名
美郷町、令和7年9月20日 61名）

- (2) 指導者等研究協議会（秋田市、令和7年12月21日 79名）

(3) スポーツ少年団顕彰事業

功労者7名、優秀指導者5名、優秀単位団6団、優秀母集団3団

(4) スポーツ少年団広報事業

- ①広報誌「スポーツ少年秋田」（年1回 1,700部）
- ②「スポーツ少年団の現状」（年1回 ホームページに掲載）

《収益事業》

1 自主財源確保のための飲料水等販売事業

【5,803千円】

- (1) 自動販売機事業（17施設 66台設置）

（事業収入 5,527千円）

Ⅲ 組織運営及び財政確立

1 組織の充実

事務局の実施業務の効率的執行のため、課・担当を横断した業務遂行に努めたほか、強化委員による競技団体ヒアリングの実施や「第2期チームAKITA1,000点プラン」達成に向けての検討など強化対策に努めた。

2 財政の確立

(1) 賛助会員

法人85団体 個人17名
・受取会費 1,883千円

(2) 寄附金

法人18団体 個人28名
・寄附金総額 3,860千円

(3) 特別寄付金

秋田ノーザンハピネッツ株式会社から、バスケットボールの普及・振興等のための寄附
・寄附金総額 1,000千円